

178.血液疾患患者を対象とした転倒転落リスク因子

研究の概要

過去に転倒転落のあった患者のカルテを遡り分析する事で、血液疾患患者独自の転倒転落因子を明らかにし、転倒予防対策の一助とするための研究です。

研究の目的と方法

過去に転倒転落のあった血液疾患患者の記録を遡る事で血液疾患患者独自の転倒転落因子を明らかにし、転倒転落防止対策に対する示唆を得るための研究です。

熊本医療センター6南病棟で令和3年4月～令和4年9月の間に転倒転落のあった患者の電子カルテを後方的に調査し、転倒転落した際の発熱の有無や血液データ、化学療法何日目かなどの情報と看護師がアセスメントした内容の看護記録をカテゴリー化し、相互関係を分析します。

本研究の参加について

これにより患者さんへ新たな検査や費用負担となることはありません。また、研究で扱う情報は個人が特定されないよう配慮いたします。皆様の貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いします。収集したデータは研究終了後、速やかに破棄いたします。万一、本研究にご自身のデータを使用しないでほしいと希望される方は下記の問い合わせ先までご連絡いただきますと集計から外させていただきます、調査を中止させていただくことが可能です。ただし、学会発表後や論文報告後は集計から外すことは現実的に不可能となります。

調査する内容

過去に転倒転落のあった血液疾患患者の記録(年齢、性別、転倒時の発熱の有無、検査データ：白血球、CRP、血小板値、転倒転落アセスメントツールの点数・リスク評価、化学療法何日目か、転倒に対する意識など)と看護師のアセスメントした内容の看護記録の相互関係を分析する事で、血液疾患患者独自の転倒転落因子の現状を調査します。本研究は新たな試料・情報を取得する事なく、既存カルテ情報のみを用いて実施する研究です。

調査期間

研究対象期間：令和3年4月1日～令和4年9月30日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～令和5年3月31日まで

研究成果の発表

結果を学会で発表したり、論文に投稿させていただきます。

研究代表者

熊本医療センター6南病棟 副看護師長 藤島 由香利

当院における研究責任者

熊本医療センター6南病棟 副看護師長 藤島 由香利

問い合わせ先

860-0008

熊本県熊本市中央区二の丸1-5

国立病院機構熊本医療センター 6南病棟 副看護師長 藤島 由香利

電話：096-353-6501（代表）